平成１９年度　評価問題「ゆうチャレンジ」（熊本県学力調査）　中学校３年　国語　出題のねらい等

連番	大問	中問	小問	領域及び学年	学習指導要領の内容等	出題のねらい	観点				
							国語への関心・意欲・態度	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	言語についての知識・理解・技能
①	1	(1)		話すこと・聞くこと　２・３年	エ　話合いが目的に沿って効果的に展開するように話し、自分の考えを深めること	発言の内容を聞き取り、話合いの目的に沿って提示された資料を選ぶこと。		○			
②				話すこと・聞くこと　２・３年	イ　話の中心の部分と付加的な部分との関係に注意し、聞き取ること	話し手の発言内容の中心の部分を聞き取ること。		○			
③		(2)		話すこと・聞くこと　２・３年	イ　話の中心の部分と付加的な部分との関係に注意し、聞き取ること	話し手の発言内容を聞き取り、聞き取り方の工夫を理解すること。		○			
④		(3)		話すこと・聞くこと　２・３年	（関心・意欲・態度）	３人の意見を参考に自分の意見をまとめ、話し合おうとすること。	○				
⑤				話すこと・聞くこと　２・３年	エ　話合いが目的に沿って効果的に展開するように話し、自分の考えを深めること	討論のテーマについての自分の意見を、具体的な活動を入れてまとめること。		○			
⑥	2	(1)	①	言語事項　１年	「くわ（しい）」と読むこと	中学校１年で学習する常用漢字「詳」を、「くわ（しい）」と正しく訓読みすること。					○
⑦			②	言語事項　１・２・３年	「ひんぱん」と読むこと	中学校２・３年で学習する常用漢字「頻」と中学校１・２年で学習する常用漢字「繁」を、「ひんぱん」と正しく読むこと。					○
⑧			③	言語事項　１・２・３年	「きた（える）」と読むこと	中学校１・２・３年で学習する常用漢字「鍛」を、「きた（える）」と正しく訓読みすること。					○
⑨			④	言語事項　１・２年　小４年	「てんぷ」と読むこと	中学校１・２年で学習する常用漢字「添」と小学校４年配当の「付」を組み合わせた熟語「添付」を、「てんぷ」と正しく読むこと。					○
⑩			⑤	言語事項　１・３年	「蓄（える）」と書くこと	中学校１・３年で学習する常用漢字「蓄（える）」を「畜」と間違えないように正しく書くこと。					○
⑪			⑥	言語事項　１・２年	「滞（る）」と書くこと	中学校１・２年で学習する常用漢字「滞（る）」を「帯」と間違えないように正しく書くこと。					○
⑫			⑦	言語事項　１・２・３年	「栽培」と書くこと	日常生活でよく使う、中学校２・３年で学習する常用漢字「栽」と中学校１・２・３年で学習する常用漢字「培」を組み合わせた熟語「栽培」を、正しく書くこと。					○
⑬			⑧	言語事項　１・２年　小４年	「惜敗」と書くこと	日常生活でよく使う、中学校１・２年で学習する常用漢字「惜」と小学校４年配当の漢字「敗」を組み合わせた熟語「惜敗」を、正しく書くこと。					○
⑭		(2)	①	言語事項　２・３年	(1)-キ　敬語についての理解を深めること	相手や場面に応じて適切な敬語（尊敬語）を使うこと。					○
⑮			②	言語事項　２・３年	(1)-キ　敬語についての理解を深めること	相手や場面に応じて適切な敬語（謙譲語）を使うこと。					○
⑯		(3)		言語事項　２・３年	(1)-ウ　語感を磨き語彙を豊かにすること	語彙を豊かにし、示された四字熟語を完成させること。					○
⑰		(4)		言語事項　２・３年	(1)-カ　助動詞の働きに注意すること	助動詞「れる・られる」の用法を理解すること。					○

連番	大問	中問	小問	領域及び学年	学習指導要領の内容等	出題のねらい	観点				
							国語への関心・意欲・態度	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	言語についての知識・理解・技能
⑱	3	(1)		読むこと　２・３年	ウ　文章の特徴に注意して読むこと ・　読むことの配慮事項　イ	文章の内容を読み取り、著者の考え方を理解すること。				○	
⑲		(2)		読むこと　２・３年	ウ　文章の特徴に注意して読むこと ・　読むことの配慮事項　イ	文章の内容を読み取り、著者の考え方を理解すること。				○	
⑳		(3)		読むこと　２・３年	ウ　文章の特徴に注意して読むこと ・　読むことの配慮事項　イ	文章の内容を読み取り、著者が薦める本はどんな本かわかること。				○	
㉑		(4)	A	読むこと　２・３年	（関心・意欲・態度）	古典に関心を持ち、身近な生活と古典に見られるものの見方や考え方をつなげて自分の考えをまとめようとすること。	○				
㉒			B	読むこと　２・３年	ウ　文章の特徴に注意して読むこと ・　読むことの配慮事項　イ	文の内容を読み取り、身近な生活と古典の内容を結びつけて自分の考えをまとめること。				○	
㉓	4	(1)		読むこと　２・３年	イ　書き手の論理の展開の仕方を的確にとらえ、内容の理解に役立てること	文章と現在の資料を比べて、十年前と現在の状況の変化を読み取ること。				○	
㉔		(2)		読むこと　２・３年	イ　書き手の論理の展開の仕方を的確にとらえ、内容の理解に役立てること	地球温暖化の影響について、具体的な例を読み取り、まとめること。				○	
㉕		(3)		読むこと　２・３年	イ　書き手の論理の展開の仕方を的確にとらえ、内容の理解に役立てること	文章の内容を読み取り、筆者の意見を理解し、簡潔にまとめること。				○	
㉖		(4)		読むこと　２・３年	（関心・意欲・態度）	文章を読んで、自分の生活を振り返り、私たちにできることを考えようとすること。	○				
㉗				読むこと　２・３年	エ　文章を読んで人間、社会、自然などについて考え、自分の意見をもつこと	文章を読んで、環境保全のために私たちにできることを考え、自分の意見を具体的にまとめること。				○	
㉘	5	(1)		書くこと　２・３年	ア　広い範囲から課題を見つけ、必要な材料を集め自分のものの見方や考え方を深めること	コラムを読んで、共感した部分を選び、理由を自分の言葉で書くこと。			○		
㉙		(2)		書くこと　２・３年	（関心・意欲・態度）	自分の体験や見聞きした出来事、名言から、自分のものの見方や考え方を深めながら書こうとすること。	○				
㉚				書くこと　２・３年	ウ　文章の形態に応じて、適切な構成の工夫をすること	自分の考えや思いをまとめるために、構成を工夫して書くこと。			○		
㉛				書くこと　２・３年	エ　根拠を明らかにし、論理の展開を工夫して書くこと	自分の考えを述べる時の根拠として自分の体験や見聞きした出来事、名言を活用して書くこと。			○		
㉜				書くこと　２・３年	エ　根拠を明らかにし、論理の展開を工夫して書くこと	自分の体験や見聞きした出来事、名言を根拠として、自分の考えや感じたことを書くこと。			○		
㉝				言語事項　２・３年	(1)-オ　文の中の文の成分の順序や照応、文の組み立てなどについて考えること	誤字、脱字や、文の主述の関係、文と文のつなぎ、文末の表現等に注意しながら、正しい記述をすること。					○